

利害に基いて擁護を求むるも、之を拒否するの分、積極的、前記の如き  
申傷逆宣傳に依つて、本評議会は、一般大衆並に他種友団体と分離し、孤立せ  
しめんとする画策に對する対策、(台)特選の間に創立して、謝辭の準備を完備せ  
ざりし爲、未だ當地方及差業の組織運動の必要と内部の整理に對する必要  
に關し、必要なる資金なく、人手なく、許願なく、常に必要量の十分の一も  
欠けし困難の狀態に陥つた。  
而も、本評議會加盟組合は、常に一致努力して、之を困難する事情を克服  
するに努めたり、今又創立當時と比較するに、金組合買収は二倍半強となり  
且つ從來会々各地であつた。殊に、大崎道、北陸及東海道の賑賑と東京市等  
に、本評議會の加盟組合が幾たび設立せられたるに至つた。  
左に、本評議會過去約半年間の運動経過を列記する。

大正十五年四月

日本労働組合評議會

無産政黨建設運動

政治部

吾國に於て大衆的無産政黨の建設は、前水最り具體的且一步に踏み出したのは  
漸く昨年五月、六月頃からである。然るに此最初の第一歩に於て、早くも、運動  
は、一つの方向に分れんとした。  
其の一つは、日本農民組合が大月廿一日、全國の各農業団体と提携して、政  
党組織の準備協議会を設置せんとする運動——すなわち全國的統一政黨建設の  
会——であり、他は、労働組合を中心として提携実行せる地方的小党分立の運  
動である。  
此の会々異なる二つの潮流の中にあつて、本評議會は創立大会の決定に基き、  
前者日本農民組合の提携に着手を擧げて賛意を表し、六月二十一日、第三回中央  
常任委員会に於て、正式に、日本農民組合の提携に對する回答を送り、且つ如  
何にして、日本農民組合の平先的なる態度に謝意を表する挨拶状を送つた。こ  
共に、一方然爾後並に申べとする地方的小党運動に對しては、率直に、反對の意  
見を概略的に発表した。何故なら、今や漸く全國的統一政黨運動も具體的且  
一步を踏み出さんとしつ、ある時、之に横着をいれる亦如き地方小党運動の有